



# 地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>  
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

も	看護部紹介	1	● 乳腺外科	5
く	ICT チーム	2	● 整形外科	6
じ	外科・消化器外科	3	● 脊髄外科センター・骨粗鬆症センター	7
	糖尿病・内分泌内科	4	● 外来診療表	8



## KMC 看護部



県立加古川医療センター看護部を紹介させていただきます。

当院は地域の中核病院として、東播磨圏域における3次救急医療、生活習慣病医療、感染症医療、緩和ケア医療、神経難病医療を提供しており、地域に信頼される質の高い看護を目指しています。昨年からは兵庫県『新型コロナウイルス感染症拠点病院』として、新型コロナウイルス患者さんの看護に励んでいます。

### 令和3年度 看護部重点目標

目配り・気配り・心配りのある看護を実践します！！

- ① 「新型コロナウイルス感染症拠点病院」としての役割を果たすため、柔軟な病床運用と徹底した感染対策を実践します
- ② 一人ひとりが考える「やさしさとぬくもりのある」質の高い責任ある看護を実践します
- ③ 組織の理念の実現とキャリア開発を融合した看護を実践します
- ④ 病院を取り巻く地域や多職種との協働による切れ目のない看護を実践します

### 加古川医療センターの教育目標

- ① 兵庫県立病院看護師キャリア開発ラダーに基づき、看護の専門的知識・技術の段階的な習得をめざし、看護実践能力の向上を図る
- ② 人間性を基盤とし、患者・家族の人権を尊重し、看護倫理綱領に基づいた看護を提供する
- ③ 感性や洞察力を高め、患者の安全を第一に考えた看護を実践する
- ④ 専門職業人としての誇りと自律性を高め、看護職として資質の向上を目指す
- ⑤ 多職種メンバーの一員として、チーム医療に貢献する



### 令和3年度 研修キャッチコピー

『新人看護師研修』 社会人基礎力が育つ・育てる Off-JT & OJT  
『ラダー研修』 「やさしさとぬくもりのある看護」が深まる Off-JT & OJT



看護師キャリア開発ラダーに基づいた教育研修を行っています。看護師一人ひとりが看護実践力を向上させ、自律した看護師となれるように支援しています。また、日々の看護実践において、多職種メンバーの一員としてチーム医療を行い、さらに看護の専門性が発揮できるように、院内の専門看護師や認定看護師を活用して実践力を高めています。

これからも地域の皆様や職員に選ばれる病院を目指して努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



# こんにちは 感染対策チームです。

院内感染対策委員長兼循環器内科部長 **岩田 幸代**

昨年から今年にかけては 新型コロナウイルス感染症の流行で一躍有名になりましたが、実は、新型コロナだけではなく、院内感染を防ぐために色々なことに携わっているチームです。針刺し時の対応や各種のワクチンの接種、感染症発生時の種々の対応、指導など、縁の下の力持ち的な仕事をしてまいりました。

医療スタッフの皆さんが安心してお仕事ができるように新型コロナばかりに目を奪われることなく、これからも引き続いて感染対策を行ってまいります。感染予防のためには、皆さんと一緒に実現可能な対策を考えて実行することが大切と考えています。感染についてわからないことや不安な事があれば是非とも声掛けをお願いします！

## WE ARE INFECTION CONTROL TEAM



環境整備は  
重要です！



環境ラウンド実施中



広域抗菌薬  
使用患者  
カンファレンス



ワクチン  
準備中



手指消毒



血培陽性者  
情報共有



「手袋つけっぱなし！！」  
こんな人はいませんか？



# 外科・消化器外科

外科・消化器外科部長 **高瀬 至郎**

当科では、食道から肛門までの消化管、肝・胆・膵・脾など実質臓器も含めた消化器外科を中心に診療しています。消化器外科領域以外では甲状腺、副甲状腺疾患、鼠径ヘルニア、腹壁瘢痕ヘルニアなども対象にしています。消化器癌に関しては手術前後の補助化学療法を始め、進行再発癌の化学療法の多くも当科が担当しています。

治療方針につきましては、まず、生命予後を最も重視し、各疾患の治療ガイドラインに則った標準治療を基本としています。その上で、低侵襲な手術法や機能温存を考えた手術法など、新しい治療法も吟味の上、積極的に取り入れています。

手術法として、腹腔鏡や胸腔鏡を用いた鏡視下手術を積極的に採用しており、進行胃癌や大腸癌の困難症例を除けば、消化管と胆嚢手術やヘルニア手術はほぼ全例、鏡視下手術を施行しています。現在では、肝臓や膵臓など実質臓器に対しても症例を選んで鏡視下手術を取り入れています。また、消化器内科とも協力し、腹腔鏡・内視鏡合同手術（LECS）も導入しています。

スタッフは7人で、5人の消化器外科医に、救急科専門医を加えた構成となっています。メンバーは、消化器外科医として十分な経験と各々に専門領域、得意分野を有しており、チームワークも大変良好です。

地域の中核病院として皆様のご期待に添えるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 地域医療機関の先生方へ

日頃より多くの患者さんをご紹介いただき、ありがとうございます。コロナ禍において、状況により救急診療の制限、一般病床の減床、ICUのコロナ占有など、診療制限を受けるケースもありましたが、当科は、コロナ前と比較してなんら診療機能に支障なく、むしろ充実したスタッフを揃えています。月曜から金曜まで外来を開いておりますので、なんなりとご相談下さい。今後とも円滑な運営を心掛けてまいりますので、ご紹介よろしくお願いいたします。



## 2020年手術症例数

	全体	鏡視下
甲状腺・副甲状腺	6	0
食道	1	1
胃・十二指腸	26	16
小腸	15	5
大腸(直腸)	16	16
大腸(結腸)	54	40
虫垂	12	12
肝臓	6	2
胆道(良性)	65	65
胆道(悪性)	4	0
膵・脾・十二指腸乳頭	8	0
腹部その他	29	6
肛門	2	0
ヘルニア	95	76
体表・その他	3	0
ポート手術室	15	0
合計	357	239

## スタッフ紹介

**高瀬 至郎** (検査・放射線部長兼外科・消化器外科部長 H元卒)

日本外科学会専門医  
日本がん治療認定医  
近畿外科学会評議員  
緩和ケア研修会修了  
日本消化器外科学会認定医  
消化器がん外科治療認定医  
臨床研修指導医  
医学博士

**衣笠 章一** (医療安全部長兼外科・消化器外科部長 H4卒)

日本外科学会専門医・指導医  
日本がん治療認定医・暫定教育医  
日本食道学会食道科認定医  
臨床研修指導医  
NST 医師  
医学博士  
日本消化器外科学会専門医・指導医  
消化器がん外科治療認定医  
検診マンモグラフィ読影医  
緩和ケア研修会修了  
近畿外科学会評議員

**小林 巖** (外科・消化器外科部長 H10卒)

日本外科学会専門医  
医学博士

**門馬 浩行** (外科・消化器外科部長 H15卒)

日本外科学会専門医  
日本がん治療認定医  
日本膵臓学会認定指導医  
緩和ケア研修会修了  
医学博士  
日本消化器外科学会専門医・指導医  
消化器がん外科治療認定医  
検診マンモグラフィ読影医  
臨床研修指導医  
NST 医師

**川嶋 太郎** (救急科医長兼外科・消化器外科医長 H20卒)

日本外科学会専門医  
日本救急医学会専門医  
消化器がん外科治療認定医  
緩和ケア研修会修了  
NST 医師  
日本消化器外科学会専門医  
日本腹部救急医学会認定医  
臨床研修指導医  
NST 医師

**多田羅 敬** (外科・消化器外科医長 H21卒)

日本外科学会専門医  
NST 医師  
緩和ケア研修会修了  
医学博士

**宮永 洋人** (救急科医長兼外科・消化器外科医長 H23卒)

日本救急医学会専門医

## <非常勤医師>

**堀 宏成** (外科医長 H10卒)

日本外科学会専門医・指導医  
日本消化器病学会専門医  
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医  
日本消化器外科学会専門医・指導医  
消化器がん外科治療認定医  
緩和ケア研修会修了

# 糖尿病・内分泌内科



生活習慣病センター次長兼糖尿病・内分泌内科部長 **飯田 啓二**

## ■ 当科の特徴

糖尿病・内分泌内科は、文字どおり「糖尿病内科」と「内分泌内科」両分野において専門医療を提供しております。独自の糖尿病教育プログラム、外科系他科の周術期血糖管理、高度な内分泌診療、若手医師の教育・育成、が当科の特徴です。

## ■ 糖尿病診療について

糖尿病診療においてはチーム医療を実践しており、治療と教育を兼ねた入院「教育プログラム」を実施しています。特徴としては、生活習慣改善に重点を置き、通常の講義形式の授業だけでなく、糖尿病食バイキングやカンパセーションマップを用いた教室など患者さん参加型の形式を取り入れています。また専門医師による個別運動指導を実施している点も大きな特徴です。腎臓内科とも密接にコラボし、腎症の症例も幅広く対応しています。当院は新型コロナウイルス感染症症例も多く受け入れていますが、治療薬デキサメサゾンによる血糖上昇にも独自のプロトコルを作成して対応しています。

## ■ 内分泌診療について

内分泌診療においては、当院は県内で数少ない日本内分泌学会認定教育施設、日本甲状腺学会専門医施設です。扱う疾患は多岐にわたり、下垂体、甲状腺、副甲状腺、隣内分泌、副腎、性腺疾患と全身をカバーします。兵庫県西部地域の広い地域からご紹介いただいております。

## ■ 若手医師の教育について

若手医師の教育にも力を入れており、最近では当院の専攻医、初期研修医だけではなく他の県立病院からも熱意ある研修医が一定期間当科を選んで研修に来てくれています。若手医師たちが当科の診療の中心になり、活気にあふれた環境です。

## ■ 学会認定教育施設

- 日本内科学会認定制度教育病院    ●日本糖尿病学会認定教育施設    ●日本内分泌学会認定教育施設
- 日本甲状腺学会認定専門医施設    ●日本肥満学会認定肥満症専門病院

## ■ 糖尿病・内分泌内科担当医

飯田 啓二	生活習慣病センター次長 兼 糖尿病・内分泌内科部長	平成 5 年卒
戎谷 亜希子(非常勤)	兵庫県職員健康センター所長	平成 9 年卒
中村 幸子	総合内科兼糖尿病・内分泌内科医長	平成 14 年卒
藤田 泰功	総合内科兼糖尿病・内分泌内科医長	平成 23 年卒
石田 育大	総合内科兼糖尿病・内分泌内科医長	平成 24 年卒
石井 佳子	糖尿病・内分泌内科医長	平成 24 年卒
合田 菜穂	糖尿病・内分泌内科医長	平成 24 年卒
稲山 由布子	専攻医	平成 27 年卒
櫻谷 悠也	糖尿病・内分泌内科医員	平成 28 年卒
大町 侑香	専攻医	平成 29 年卒
木戸 希	専攻医	平成 29 年卒
渡邊 美季	専攻医	平成 31 年卒





# 乳腺外科



部長（化学療法担当）兼乳腺外科部長 **石川 泰**

新型コロナウイルス感染症診療に揺れるなか 2020 年度乳腺外科の診療実績は例年と変わることはありませんでした（別表参照）。コロナ禍にも関わらず多くの患者さんをご紹介いただいた地域の先生方に心より御礼申し上げます、ご紹介いただいた患者さんは遅滞なく治療が経過したことをご報告申し上げます。

乳癌の診療は短期間の手術入院を除いては通常外来で行うことが多くなったため、新型コロナウイルス感染症対応のための入院制限があっても影響を受けることなく診療を続けられています。また地域医療連携パスを活用し当院の治療が終了すれば逆紹介する症例が増えたため、外来診療も混みあうことなくスムーズな運用になったことも診療実績維持につながったかと思われます。緊急事態宣言下の現在も通常通りの診療を行っています、今後とも患者さんの紹介をよろしくお願ひします。

診療実績	2018年度	2019年度	2020年度
乳腺良性疾患手術数	20	19	21
乳癌（乳房温存手術）	80	61	78
乳癌（乳房切除手術、同時再建含む）	77	77	91
その他手術	11	6	3
外来化学療法件数	1269	857	935
乳がん地域連携パス利用症例数	0	19	59

## 最近の乳癌治療の話題

- 内分泌療法においては再発リスクによって治療期間を細かく変える、再発症例においては CDK4/6 阻害剤の出現により内分泌療法期間の延長と予後の延長がみられている。
- 術前化学療法の適応例がより明確になり、術前化学療法の効果のみで術後薬物療法を追加することでさらに予後の延長がみられるようになった。
- 免疫チェックポイント阻害剤の乳癌治療への適応拡大。
- 放射線療法において照射回数を減らす傾向（25回から16回へ）。
- 腋窩リンパ節に転移があっても症例によってはリンパ節郭清を省略する。
- 遺伝性乳癌の可能性が高い症例には、積極的に遺伝子検査を勧め治療方法の参考にするとともに予防的治療について説明する。

## 当院の特色

### 診療内容

乳がんの検診・診断・初期治療（手術・薬物療法・乳房再建）・再発後の治療と緩和ケアのほか、乳腺の良性腫瘍・乳腺炎・乳輪下膿瘍の治療を行っています。

### 患者支援

予後の改善には治療の完遂が必要であり、有害事象への対応・アドヒアランスの向上に力を入れています。乳がん患者会：『虹の会』を主宰しています。

### 手術部門

術中迅速病理診断を駆使することで適正な乳房温存手術と腋窩リンパ節手術を心掛けています。乳房再建実施施設認定をもち、形成外科とともに積極的に同時乳房再建に取り組んでいます。

### 特殊外来

乳癌術後リンパ浮腫外来、遺伝カウンセリング外来、セカンドオピニオン外来。



## スタッフ紹介

### 石川 泰（いしかわ・とおる）

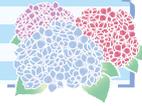
化学療法担当部長兼乳腺外科部長  
乳癌学会専門医・指導医  
がん治療認定医  
超音波医学会専門医  
検診マンモグラフィ読影A評価

### 小林 貴代（こばやし・たかよ）

外科学会専門医  
乳癌学会認定医  
検診マンモグラフィ読影A評価



## 整形外科



整形外科部長 高山 博行

当科は旧県立加古川病院時代から、長年にわたり東播磨地域における整形外科診療の中核として、地域の皆様の信任を頂いてまいりました。2009年の新設移転後は救命救急センターが併設されて重度外傷、3次救急にも対応可能となり、最新医療設備も整備されて紹介患者数、手術件数も県内屈指のレベルに増えました。

### 救急外傷

骨盤骨折や多発外傷、脊椎脊髄損傷などの重症症例の緊急対応も可能です。重度外傷では合併臓器損傷により全身状態が不良な場合も多く、救急科を始め多くの科と連携、協力して治療にあたっています。脊椎損傷に対する緊急手術も多く行っていますが、頚椎のスクリュー挿入などの危険度、難易度の高い手術に際しては、最新のナビゲーションシステムを導入しています。

### 関節疾患・リウマチ膠原病センター

関節疾患も症例ごとに適応を決めて、多くの手術治療（関節鏡手術、関節周囲骨切術、人工関節など）を行なっております。また2016年度に「リウマチ膠原病センター」が開設され、関節リウマチによる関節の変形、痛み、機能障害に対する手術も増加しています。

### 脊椎外科センター

2018年度より「脊椎外科センター」が開設され、さらに多くの紹介症例、緊急症例の治療を行っております。手術は最新の機器、手技を導入し、できるだけ低侵襲を目指しています。

### 骨粗鬆症センター

社会の高齢化により骨粗鬆症患者が急増しており、骨粗鬆症の治療にも力を入れています。骨粗鬆症治療は生涯にわたる継続が必須であり、2016年度に「東播磨骨粗鬆症地域連携ネットワーク」を立ち上げ、近隣の医療機関と連携しての地域全体での治療を目指しています。2019年度には「骨粗鬆症センター」も開設し、生活指導、受診案内も含めた包括的な治療（リエゾンサービス）の拡充を目指しております。

2021年6月現在、Covid-19（新型コロナウイルス）感染が未だ終息の気配を見せず、当院は感染病院として全職員一丸となって全力を尽くしております。感染のフェーズに応じて、一般診療、救急診療が制限されることもありますが、そんな中でもできるだけ地域医療のニーズには応えていきたい所存であります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



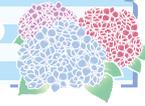
▲骨粗鬆症センターメンバー

▼東播磨骨粗鬆症地域連携ネットワーク会議





## 脊椎外科センター



脊椎外科センター長 高山 博行

整形外科の脊椎疾患治療は、2018年4月からは「脊椎外科センター」として運営されております。紹介初診は月水木曜日の整形外科初診1で受け付けています。救急搬送される脊椎脊髄損傷は、合併臓器損傷がある場合も多く、救急科や他科と連携して治療しています。脊椎脊髄損傷では緊急手術が必要なケースも多く、最新のナビゲーションシステムを導入しております。これは頸椎椎弓根スク

リュー挿入など難易度、危険度の高い手術を安全、確実にを行うための手術支援機器です。頸椎損傷などで緊急手術が必要な症例でも、即時性と正確性の両方の利点があり、より早くより安全な手術が可能となります。

慢性疾患は保存的治療が無効の場合に手術を考慮いたしますが、急性期病院ですので入院での保存的治療は最小限とさせていただきます。手術は最新の機器、手技を導入し、できるだけ低侵襲を目指しています。腰椎椎間板ヘルニアに対しては、低侵襲の内視鏡手術を行いますが、2018年に初めて保険承認されたヘルニコア（コンドリアーゼ）椎間板内酵素注入療法も行っています。これは、椎間板内に直接注入することにより、椎間板内の保水能を低下させ椎間板ヘルニアを縮小させる新薬であり、ヘルニアのタイプによっては手術とほぼ同等の成績が報告されています。当院はヘルニコア使用の認定施設であり、適応を充分考慮しながら実施しています。

一方で、高齢人口の増加とともに、著しい脊柱変形や、多椎間の脊柱管狭窄症などで広範囲の脊椎矯正固定術を要する症例も増えています。こういう広範囲の矯正固定術は、従来の後方アプローチでは侵襲が非常に大きく、近年、低侵襲の経皮的スクリューや前側方進入椎体間固定（LLIF）などが行われるようになってきました。当センターでも術前に血管造影CTなどで椎体周囲の脈管の位置を十分に精査した上で、神経モニタリングも併用しながらLLIFを行っています。

骨粗鬆症による脊椎圧迫骨折も増加しており、十分な保存的治療でも除痛が得られない場合には Baloon Kyphoplasty（BKP）の適応となります。これは、圧迫骨折した椎体をバルンで膨らませてセメントを注入して固める低侵襲手術です。当院はBKPの認定施設にもなっており、多くの手術実績があります。

Covid-19（新型コロナウイルス）感染終息が見通せない状況の中ではありますが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

脊椎外科  
センターメンバー▶





# 県立加古川医療センター外来診療表

令和3年7月1日(木)～

		月	火	水	木	金
総合内科	初診	石田	大北	藤田	担当医	中村
消化器内科	1診	埴本(さかもと)	【尹(ゆん)】(再診のみ)	廣畑(午前)	【尹(ゆん)】(再診のみ)	埴本(さかもと)
	2診	廣畑	岡田	【担当医】	廣畑	戎谷(えびすたに)
	3診				担当医	岡田
循環器内科	1診	福田	担当医(～14時)	岩田	片嶋	岩田
	2診	【禁煙】			【ペースメーカー】	
脳神経内科		木村	木村	木村		渡部
糖尿病・内分泌内科	1診	飯田	藤田	飯田	石田	櫻谷
	2診		【大町】			
緩和ケア内科	入棟面談	担当医		担当医		担当医
	サポータティブケア外来 (緩和ケア外来)	田中		田中		田中
生活習慣病		【尹(ゆん)】 肝炎	【戎谷(えびすたに)】 肥満		【石井】 肥満	
		【福田】 禁煙	装具外来			
リウマチ科	1診	田中	田中	田中	田中	担当医1
	2診	村田	塩澤	塩澤	塩澤	担当医2
	3診	西田	吉原	吉原	吉原	担当医3
	4診	中川	【上藤】	村田	村田	中川
腎臓内科	1診	午後	加藤		加藤(1,3,5週)	
外科・消化器外科	1診	高瀬	衣笠	小林	担当医	高瀬
	2診	多田羅(たたら)	川嶋	門馬(もんま)		【衣笠】
心臓血管外科			担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1診	担当医	森下	森下	担当医	相原
	2診		荒井	荒井		森下
乳腺外科	1診	石川	石川		石川	担当医
	2診	小林	担当医		小林	
整形外科	初診 1診	原田	中川	高山	青木	
	初診 2診	高原		市村	西原	
	再診 1診	【青木】		原田	【高山】	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】		【市村】	
形成外科	1診	櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2診	谷口		谷口	谷口	谷口
	3診	【町田】		【町田】	【町田】	【町田】
皮膚科	初診/予診	【北尾】	【原田】	【高井】	【横山】	【北尾】
	1診	横山	足立	足立	増田	足立
	2診	原田	北尾	増田	原田	横山
眼科	1診		薄木	石川	薄木	薄木
	2診		徳川	徳川		
	3診		秋田	秋田		
泌尿器科	1診	丸山	脇田	田中	丸山	田中
	2診		大場			大場
放射線科	(IVR)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	(治療)	担当医	担当医			担当医

**予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)**

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

※リハビリテーション科・スポーツ整形は、主に学生アスリートの方を対象とさせていただきます。

**お願い** 患者さんの待ち時間短縮のため、FAX またはインターネットで初診予約をお取り下さい。